令和6 年度 玉浦小学校学校経営構想図

学校教育目標

自ら考え共に学び
豊かな心を持ち
健康でたくましく生きる
たまうらの子の育成

目指す学校像

（1）楽しい学校
・一人一人を大切にし，個々の良さを認め，元気に遊び，しっかり学ぶことができる魅力ある学校

（2）共に歩む学校
・家庭や地域と連携し，玉浦に根ざした取組を協働で歩む，信頼される学校

（3）安全安心な学校
・災害安全・交通安全・生活安全を確保し，清潔感のある，落ち着いた学校

目指す教師像

（1）信頼される教師
・心豊かで優しさと厳しさ，使命感を持ち，児童に共感的に接し，平等で確かな児童理解ができる教師

（2）授業で鍛える教師
・授業を大切にし，楽しく分かる授業，子供を鍛える授業ができる教師

（3）伸びる教師
・広く研修に努め，磨き合いながら，協働，協力し，高め合うことのできる教師

より良い教育活動を通して
より良い社会を創る
「社会に開かれた教育課程」の実現

目指す児童像

（知）自ら考え共に学ぶ子供
〈か し こ く〉
○よく聴き，自分の考えを持って交流し，深め合う子供
○進んで学習に取り組み，最後までしっかりと学ぶ子供

（徳）豊かな心を持った子供
〈や さ し く〉
○思いやりがあり，優しさと責任感のある子供
○あいさつ，返事がしっかりできる子供

（体）健康でたくましく生きる子供
〈た く ま し く〉
○元気に遊び，進んで体を鍛え，目標に向かって粘り強く努力する子供
○早寝・早起き・朝ごはんの習慣を身に着け，健康な生活を送る子供

教育活動の重点努力事項　三つの柱

明日も来たくなる学校を目指して
～子供・教職員が主役の楽しい学校～

(1) 「自ら考え共に学ぶ子供」の育成のために　「知育」
①「学ぶ楽しさ」「分かった」「できた」を実感させる授業づくり
②玉小スタンダードを基本とした学習規律・学習習慣の確立
③基礎的な学力の定着と活用する力の育成
④思考力・判断力・表現力の育成
⑤「子供の学びを支援する５つの提言」の実践

(2)「豊かな心を持った子供」の育成のために　「徳育」
①自分の居場所，一人一役，活躍する場面がある学級・学年作り
②「あいさつ・返事」ができ礼儀正しい行動がとれる子供の育成
③道徳的実践力を育てる道徳教育の充実
④いじめ不登校の未然防止・早期発見・対応
⑤地域に根差した教育活動との連携

(3)「健康でたくましく生きる子供」の育成のために　「体育」
①教科体育の充実，朝の活動・業間外遊びの奨励，体育委員会の行事
②防災・安全教育を通して「自分の命は自分で守る」力の定着
③目標を設定し，励ましを行い，最後までがんばる気持ちを育てる
④「早寝」「早起き」「朝ごはん」の習慣が定着するように呼びかける
⑤食育の充実